

# 静岡ふるさと通信 vol.17



## 4月19日に世界お茶まつり2025が開幕

### 春の祭典は5月21日まで

令和7年4月19日に「世界お茶まつり2025 春の祭典」が開幕しました。春の祭典の皮切りとなる開幕式は、静岡県島田市の体験型博物館「ふじのくに茶の都ミュージアム」で開催。都内では「伊藤園お茶の文化創造博物館お〜いお茶ミュージアム（東京都港区東新橋）」が開幕式のサテライト会場になりました。

### 「世界お茶まつり」とは

「世界お茶まつり」は、静岡からお茶の魅力を国内外に発信し、生産振興、需要拡大を図るための一大イベントで、2001年に国内初の茶の総合博覧会としてスタートしてから今回の開催で9回目を迎えます。

回を重ねるごとにお茶の生産・流通・研究等の中心地としての「茶の都しずおか」の国際的な認知度を高めてきました。

今回は、テーマに「光輝燦然！ #私のO-CHA和ールド」を掲げ、「私のO-CHA」の世界観を共有・共感した人たちによりお茶の輪がさらに広がることを期待しています。

お茶の新たな価値を創造することにより、日本茶の輸出拡大に繋げながらも、国内では若い世代に対してお茶の魅力を提案することで、参加者が世界の茶文化に触れて燦然と輝く一人ひとりのお茶の世界を見つけられることを



ふじのくに茶の都ミュージアムでの開幕式

目指しています。

また、年間を通じて日本茶の魅力を堪能していただくために、春の祭典と秋の祭典の2つのイベントで構成されています。

世界お茶まつり2025の詳細はこちら



### 世界的に注目されているお茶

国内では、一世帯当たりの年間緑茶購入量は減少傾向にありますが、世界的には健康志向の高まりにより緑茶の持つ機能性や効用が注目され、需要は増加しています。また、お茶は単なる嗜好飲料ではなく、心を癒し、コミュニケーションを円滑にするツールとして親しまれています。近年では、お茶を「食べる」・「体験する」など、「飲む」以外の様々な方法でお茶と触れ合う機会が増えつつあります。



お茶で乾杯(サテライト会場)

新茶薫るこの時期に、お茶の香りや風味、茶畑の景観を満喫しませんか。

### 注目イベント

【世界お茶まつり連動企画】  
旬のお茶を楽しもう！新茶いれ体験

「お〜いお茶ミュージアム(東京都港区東新橋)」で、この時期ならではの新茶を急須でいれて、旬の味わいを楽しんでみませんか。新芽が芽吹くこの季節、お茶菓子と一緒に新茶を召し上がってはいかがでしょうか。

詳細はこちら



「ただいま、国立（ここ）は静岡。」

## ゴールデンウィークは国立競技場で清水エスパルスを応援しよう

清水エスパルスは、今シーズンからサッカーJ1リーグに復帰。5月3日（土祝）に国立競技場でホームゲームを開催します。静岡県東京事務所は静岡県のPRブースを出展します。



ゴールデンウィークは国立競技場へ！

## 国立をオレンジで染めよう！

清水エスパルスは5月3日（土祝）に国立競技場で4年連続となるホームゲームを開催します。昨年に続き『静岡県』にフォーカスしたイベントを多数実施予定！静岡にゆかりのある皆様のご来場お待ちしております！



スペシャルゲスト「FUNKY MONKEY BABY'S」ライブ開催！

エスパルスは2006年に日本平でのホームゲーム5試合で、ファンキーモンキーベイビーズの「ALWAYS」をテーマソングとさせていただきます。それから約20年!!「FUNKY MONKEY BABY'S」が久しぶりにエスパルスのピッチに登場!!



当日限定 オレンジユニシャツをプレゼント！

静岡市の伝統工芸体験施設「駿府の工房 匠宿」とのコラボデザインとなるオレンジユニシャツを先着35,000名へプレゼント。静岡の魅力がたくさん詰まったシャツを着て国立をオレンジに染めましょう！



ホームタウン・ファミリータウン PR企画を実施！

ホームタウン静岡市、ファミリータウン10市町伊豆市、伊豆の国市、御殿場市、島田市、清水町、長泉町、富士市、富士宮市、三島市、焼津市をPRする選手ビジュアルを掲出。市町ブースやマスコットも来場します！



ONE FAMILY  
2025 | S-PULSE  
SHIZUOKA ESPERANS

試合情報・チケットについては  
エスパルス公式サイトをご覧ください▶



## おすすめの地域情報

### 伊豆 早朝のビーチで地引網体験（伊東市）

伊東温泉では早朝のオレンジビーチで地引網体験を開催します。集まった皆様に網を引くと、アジやイカがかかる事もあります。獲れた魚などは参加者にお配りします。多くの御参加をお待ちしています。

- **開催期間** 令和7年5月～6月 毎週日曜日
  - **開催時間** 6時30分～受付 6時45分～開始（30分程度）
  - **開催場所** 伊東オレンジビーチ
  - **アクセス** JR伊東駅から徒歩で約15分
  - **問合せ先** 伊東市観光案内所 ☎0557-37-6105
- ※伊東市内宿泊者限定のイベントです。参加される場合は、動きやすい服装でお越し下さい。



詳細は  
こちら



### 中部 創業40周年記念 春の焼津さかなセンターまつり（焼津市）

焼津さかなセンターは、おかげさまで創業40周年を迎えます。

40周年記念イベントの第1弾として春の大感謝祭を開催します。2000名以上にお店の商品券が当たるスクラッチ大抽選会をはじめ、マルシェやステージイベント、子供縁日、さかなセンター名物のセンター鍋やカツオの薫焼き体験等、内容は盛りだくさん。『食べて・買って・遊んで』が楽しめる3日間となっております。皆様の御来場をお待ちしております。

- **開催期間** 5月3日（土）～5日（月）※雨天決行
- **営業時間** 9時～17時
- **開催場所** 焼津さかなセンター場内中央イベント広場ほか
- **問合せ先** (株)焼津水産振興センター ☎0120-82-1137

詳細は  
こちら



### 東部 TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2025 in 富士山すその（裾野市）

「TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2025 in富士山すその」が裾野市運動公園で開催されます。ラリーは、一般公道を使用して行われるモータースポーツです。迫力のあるラリーを間近でお楽しみいただけるほか、会場では、ステージイベントやお肉の祭典なども行われます。皆様の御来場をお待ちしております。

- **開催日時** 令和7年5月11日（日）10時～16時※雨天決行
- **開催場所** 裾野市運動公園（裾野市今里1616-1）
- **問合せ先** 富士山すそのラリー事務局（一社）裾野市観光協会 ☎055-992-5005

※会場に駐車場はありません。来場者駐車場からシャトルバスを御利用ください。



詳細は  
こちら



### 西部 都内で開催「いわた首都圏交流会」（磐田市）

今年で4年目となる「いわた首都圏交流会」は、磐田を通じた新たな出会いとコミュニティづくりを目的とした交流会です。今年のテーマは「磐田の魅力を語ろう」。参加者同士自由に交流しながら、みなさんが思う磐田について語り合しましょう。本会終了後、同会場にて懇親会（別途会費あり・事前申込制）も予定しています。

- **開催日時** 5月23日（金）19時～20時30分
- **会場** OFF TOKYO（中央区日本橋）
- **対象** 磐田市出身者などゆかりのある方、磐田市に興味のある方（おおむね18歳～65歳までの首都圏在住者）
- **定員** 30名（先着順）
- **申込** 必要 4月23日から磐田市公式HPで募集中
- **問合せ先** 磐田市広報広聴・シティプロモーション課 ☎0538-37-2275

詳細は  
こちら



昨年開催の様子

## 静岡県アンテナコーナー「おいしず」のススメ

今月のオススメ商品は、「ふじのくに新商品セレクション2024」の金賞を受賞した「赤甘のトマトジュース」（廣瀬農園）です。駿河湾からくみ上げた海洋深層水を与え、糖度が8～10度に安定する1～6月に収穫された甘い完熟トマトを贅沢に使っています。無添加にこだわり、塩も砂糖も加えない100%トマトジュース。濃厚な甘さと栄養価が程よくバランスされ、健康をサポートするGABAも豊富に含んでいます。



静岡県ならではの商品を販売中

静岡県アンテナコーナー  
『おいしず』JR秋葉原駅 徒歩2分  
CHABARA内「日本百貨店 しょくひんかん」  
東京都千代田区神田練塀町8-2（JR高架下）

おいしずの詳細

おいしず楽天市場店



## 【活動報告】「静岡の食と酒を楽しむ会」で静岡県をPRしました

令和7年3月29日（土）に港区産業振興センター大ホールで、「静岡の食と酒を楽しむ会」が開催されました。会は15時から20時まで開催され、400人を超える来場者が出来立ての静岡地酒、クラフトビール、静岡ウイスキー、旬が詰まった絶品おつまみなど静岡の食と酒を存分に堪能しました。東京事務所は静岡県をPRするブースを出展しました。

## 出来立ての旬のお酒と食が勢揃い

静岡県内や都内の静岡ゆかりのお店が約25のブースを出展しました。

DRINKブースには、英君（英君酒造：静岡市）、正雪（神沢川酒造場：静岡市）、開運（土井酒造場：掛川市）、初亀（初亀醸造：藤枝市）など静岡が誇る地酒が並んでいました。また、静岡浅間神社のすぐ近くにある「すごせる居酒屋MUGI」のオリジナルのクラフトビールやガイヤフロー静岡蒸留所のこだわりの製法で造られ、国内外で高い評価を得ているウイスキーも出品されていました。

FOODブースでは、伊豆の食材を使った和食料理店「丸の内やんも」、落合にあるお酒落な蕎麦屋「greenglass」、有楽町駅すぐ交通会館B1の隠れ家バー「后バー有楽」な



会場の様子

ど都内の有名店も出店。伊豆の新鮮な魚介を使った料理、こだわりの蕎麦と創作料理、静岡のブランド豚「EREX」の焼き豚やソーセージなどが提供され、来場者は静岡の食と酒を楽しく味わっていました。

## 東京事務所も出展

静岡県東京事務所もPRブースを出展。来場者に静岡県の観光やイベント情報を発信しました。

また、本紙「静岡ふるさと通信」と都内の静岡ゆかりの店を紹介しているSNS「まんぶく静岡in東京」のフォローキャンペーンを実施。登録者には静岡みやげの定番「バリ勝男クン。」をプレゼント。来場者から、「静岡県は水がおいしいから、地酒もおいしい」「静岡県はお酒のアテもたくさんあるから、今度は実際に静岡県に行きたい」と有難いお言葉もいただきました。

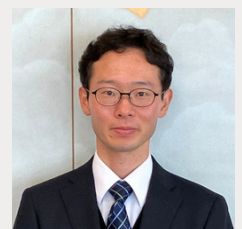
来場者は静岡の食と酒を堪能され、会場は活気に満ちあふれました。今度は、静岡県に足を運んで、食と酒を現地で楽しんでいただきたいです。



東京事務所のブース

## 編集後記

4月から着任しました堤です。初の東京勤務で右も左も分からず、勉強の毎日です。東京の路線図が複雑すぎて、気がついていたら目的地の反対に向かっていたり、通り過ぎたり、スマホがない時代に生まれていたら、途方に暮れていたかもしれません。路線は親切に色分けされていますが、色が似ていて、余計に混乱しています。間違わずに目的地にたどり着けるように場所と名前を少しずつ覚えていこうと思います。

静岡県東京事務所  
主任 堤 峻亮

さて、「静岡ふるさと通信」では、静岡県の魅力をお伝えし、「静岡ファン」となってもらえるよう、「静岡」を感じられる様々な記事を私を含め職員が心を込めてお届けします。読者の皆様からも東京の良いところを情報提供いただいた際には、静岡県の広報にも生かし、静岡県と首都圏とをつなぐ架け橋となっていければと思っております。

## 静岡ふるさと通信に関するお問い合わせ

静岡県東京事務所 〒102-0093 東京都千代田平河町2-6-3都道府県会館13階

☎ 03-5212-9035 ✉ tokyo@pref.shizuoka.lg.jp